

# 令和6年度 東区障害者自立支援協議会 事業報告

## 年間テーマ/主な取り組み

### ◎東区テーマ【 ちょっと頑張ったら、つながる東区 】

東区の規模を考えると、関係機関とつながりやすいため、つなぎやすい関係性を作るとともに、誰もが抱え込まず声をあげやすい区にしていく。東区のとつながりの強みを確認し、つながるための企画を策定し、テーマの実現をめざす。

日時・場所	協議会活動内容（毎月第2金曜日 13：30 ～ 15：30 ）	備考
4月12日 東区役所	(運営会議) 市協議会の報告、区民まつりの内容検討	
5月10日 東区役所	【定例会議】要綱確認、代表・副代表選任、誓約書説明 GW；東区の強みの共有（連携における好事例と、さらなる強化について）	5月12日東区民まつり 出展（手話体験）
6月14日 東区役所	(運営会議)指定相談連絡会の部会化について検討	
7月12日 東区役所	【定例会議】 GW；東区がめざすところとは（地域からの苦情事例、インテークの困りごと事例から）	
8月9日 東区役所	(運営会議)市協議会の報告、児童部会の設置に向けた検討	
9月13日 東区役所	<企画> 高齢者関係者機関との交流会 テーマ：8050問題 GW；経済的問題と社会的孤立、緊急時支援についての双方の動きを共有	定例会メンバーも参加
10月11日 東区役所	【定例会議】民生委員との交流に向けた検討 GW；今年度のテーマに沿った企画会議＝つながるためのイベント	
11月8日 東区役所	(運営会議)今年度のテーマに沿ったイベント企画 障害福祉サービス受給決定の遅延について情報共有	
12月13日 東区役所	【定例会議】子ども食堂の紹介（社協より）・情報交換 GW；フリートーク（所属機関の課題と改善策、自身の現状や困りごと等の本音）	<企画> 懇親会、フリースペース紹介
1月10日 東区役所	(運営会議)イベントから見えてきたものの整理 子ども食堂の見学会検討	
2月14日 東区役所	(運営会議)今年度の取り組みから来年度の展望 令和7年度の年間計画検討	子ども食堂の見学会4か所
3月14日 東区役所	【定例会議】 GW；東区の支援体制（つながり）の整理と展望	

## ◎ 区の取組

- 令和6年度テーマ:つながりやすい規模の東区を、よりつながるための企画を一年通して行う。関係機関同士より、まずは人と人がつながることを意識して、つながるイベントを実施している。
- 障害福祉サービスの受給決定の遅延:審査会の開催頻度、調査員の人員、調査時間が長いこと等の原因を模索。申請から決定まで4か月かかることは当事者に不利益をもたらしていることを共有する。
- 子ども食堂:当事者を支える一役を担える資源として、社協からの情報提供があり、見学会を実施している。連携できるまでには至っていないが、長期的な視点で顔の見える関係づくりから進めていく。
- 民生委員:支援者として期待はあるが、民生委員と障害児・者との関わりはまだ少なく、交流会等のイベントまでには至らず。少しずつ啓発活動を実施しながら連携を模索していく。

## ◎ 市協議会への提案等

- 障害福祉サービスの受給決定の遅延について  
地域福祉課と保健センターとの違いはあるが、現状東保健センターでは、居宅介護などの区分がある新規申請は決定まで4か月程かかっている。3年に一度の更新者が増える時期が令和6年度であること、児童のサービス希望者が著しく増えていること、精神・発達障害者のサービス希望者が増えていることなども原因であるが、予測はできたはずであり、審査会の人員確保の課題も以前より出ている中で、年々受給決定時期が遅延していく事態は軽視できない。例えば、精神科病院から退院される方がいる場合、居宅介護のサービスが整えば退院する方針が立てられたとして、その決定が4か月先となれば退院時期を延ばすなど医療機関側にも問題が生じ、明らかに当事者に不利益な状態となる。グループホームへ入居する場合は、区分がない状態での入居となれば施設側の報酬にも影響する。東区協議会の中でも調査の簡略化に計画相談が協力する、審査会の人員不足に協議会として協力できないかなどの意見は出ているが、行政でこの課題をどのように捉え、課題であるならどのように改善策を立てているのかが見えなければ協力ができないため、具体的な回答を求める。  
→障害福祉サービス課より、区分認定審査体制を拡充しているとの回答がある。